

角田市こども計画 代用計画

令和7年度以降のこども誰でも通園制度の利用需要と提供体制

	年齢	令和7年4月1日		令和8年4月1日		令和9年4月1日		令和10年4月1日		令和11年4月1日	
		見込み・計画数	うち新規整備	見込み・計画数	うち新規整備	見込み・計画数	うち新規整備	見込み・計画数	うち新規整備	見込み・計画数	うち新規整備
就学前児童数	0歳児		0		87		85		84		81
	1歳児		0		96		92		90		88
	2歳児		0		96		98		94		92
	合計		0		279		275		268		261
対象児童数	0歳児		0		24		23		23		22
	1歳児		0		24		23		23		22
	2歳児		0		29		30		28		28
	合計		0		77		76		74		72
利用率	0歳児		0		0.7		0.7		0.7		0.7
	1歳児		0		0.7		0.7		0.7		0.7
	2歳児		0		0.7		0.7		0.7		0.7
	合計		0		2.1		2.1		2.1		2.1
(利用者数)	0歳児		0		16.8		16.1		16.1		15.4
	1歳児		0		16.8		16.1		16.1		15.4
	2歳児		0		20.3		21		19.6		19.6
	合計		0		53.9		53.2		51.8		50.4
間必要受入数時	0歳児		0		168		161		161		154
	1歳児		0		168		161		161		154
	2歳児		0		203		210		196		196
	合計		0		539		532		518		504
(必要備定量員数)	0歳児	0	0	2	1	2	1	2	1	2	1
	1歳児	0	0	2	1	2	1	2	1	2	1
	2歳児	0	0	2	2	2	2	2	2	2	2
	合計	0	0	6	4	6	4	6	4	6	4

【乳児等のための支援給付に係る教育・保育等の一体的提供及び当該教育・保育等の推進に関する体制の確保の内容について】

- ・地域の教育・保育施設と連携し、乳児等通園支援事業の利用終了後の受入れ枠の確保に努めるほか、乳児等通園支援事業者と教育・保育施設との間で情報を共有することができる体制を整備します。
- ・幼稚園における満3歳児クラスの活用を促進し、乳児等通園支援事業の利用から教育・保育施設の利用への円滑な移行を支援します。